

かんおんじ



パッションフルーツ(和名クダモトケイソウ)

DISTRICT336-A 5R-2Z

2018年1月5日 第1316号



観音寺ライオンズクラブ

2017～2018 年度国際会長 ナレシュ・アガワル

Service Activity is the key to Lions clubs

(ライオンズクラブのキーは奉仕することである)

国際会長テーマ:「We Serve」

336-A 地区 ガバナー スローガン 川辺 信郎

「新世紀・明日につなごう 奉仕の輪」

ガバナーキーワード:「初 心」

5R-2Z 観音寺ライオンズクラブ会長 スローガン 大河内 孝

「日々新た、素直な心で We Serve」

会長キーワード:「前 進」

会報 1316 号

目 次

会長挨拶	会長 大河内 孝	3
各種会合報告		4・5
第 26 回三観地区中学校ライオンズカップバレーボール大会		6
三豊市立詫間中学校男子バレーボール部顧問 扇田 拓人/男子バレーボール部主将 山口 剛		6
三豊市立高瀬中学校女子バレーボール部顧問 木村香織		7
三豊市立高瀬中学校女子バレーボール部主将 藤田 乃和		8
三豊市立豊中中学校女子バレーボール部主将 齋藤桃花		8
三豊市立詫間中学校女子バレーボール部顧問 磯野 祐輔/女子バレーボール部主将 大坪美鈴		9
献 血		10
編集後記 MC・ライオンズ情報・地区誌・大会参加委員会		11

## 会長挨拶



### 会長挨拶

観音寺ライオンズクラブ会長 大河内 孝

明けましておめでとうございます。

おだやかな初春をお迎えのことと存じます。

今年は、わが観音寺ライオンズクラブが1958年3月19日に設立されて、60周年を迎える年です。

こころざし高く結成された諸先輩の意志を引き継いで、60代会長として半年が過ぎました。各種団体で会員が減少している中、10月に2人、今月も2人の新会員をお迎えできることは会員皆様のおかげです。

「前進」のキーワードに恥じぬよう現状に満足することなく、日々新たに前進していきたいと思えます。

今年も変わらぬご指導宜しくお願いいたします。



謹賀新年



## ◆例会報告◆

◇第 1435 回例会（研修例会）

例会日 2017 年 12 月 20 日

例会場 観音寺グランドホテル

進 行 L・T 友枝美恵子

・開会ゴング 会長 大河内 孝

・国歌「君が代」並びに「ライオンズヒム」斉唱

・「ライオンズの誓い」唱和 金丸 康剛

・会長挨拶 会長 大河内 孝

・幹事報告並びに理事会報告並びに承認事項

幹事 高橋 啓二

～大人な美文字を目指す勉強会～

公文書写教室

講師 土田 尊江

・委員会報告

◦計画・財務・出席委員会

委員長 内田 貴子

・青少年・LCIF・ライオンズクエスト委員会

委員長 金丸 康剛

・T・T 出場 第一副会長 山内 茂宏

第二副会長 西岡 覚

・出席報告

計画・財務・出席委員長 内田 貴子

・会計報告 会計 藤田 範久

・閉会宣言並びに閉会ゴング

会長 大河内 孝

・「ライオンズクラブの歌」

・「また会う日まで」

本日のソングリーダー 大平 勝博

・ローア 小西 幸夫



## ◆幹事報告◆

1、徳島キャビネット事務局より

・ライオンズクラブ会員によるO型の  
400ml 献血のご協力について

期 間 平成 29 年 12 月 23 日（土）～  
平成 30 年 1 月 20 日（土）

場 所 中四国内各血液センター  
献血ルーム・献血バス

・スペシャル・オリンピックへのご寄付の  
お願い

・会長メッセージ  
～感謝と恩返しをしましょう～

・LCIF「力を合わせてできること」  
コンテストシリーズ開催のご案内

・336 複合地区冬季休暇のお知らせ

2017 年 12 月 28 日（木）～

2018 年 1 月 8 日（月）

・オンライン・チャーター申請について

2、多度津ライオンズクラブより

・夏期YCE台湾派遣について

3、香川県健康福祉部薬務感染症対策課より

・平成 30 年「はたちの献血」ポスター



## ◆委員会報告◆

◇MC・ライオンズ情報・地区誌・

大会参加委員会

日 時 2017年12月27日(水) PM1:30

場 所 事務局

出席者 大河内 孝、高橋 啓二、安藤 祐子、  
塩田 史子、高井 宏蔵、

マークアップ 小出 章寛、松本 泰幸

一、議題

1、会報誌1316号 校正

## ◆その他の会合報告◆

◇例会打合せ

日 時 2017年12月19日(火) PM1:30

場 所 事務局

出席者 大河内 孝、高橋 啓二、友枝 美恵子、  
内田 貴子、森 一夫、喜井 秀和  
原 禎三、

一、議題

1、第1435回研修例会・第1436回新年例会に  
ついて

## ◆お知らせ◆

◇観音寺ライオンズクラブ

結成60周年記念式典記念誌委員会より

・原稿締切日のお知らせ

原稿を依頼されている方は1月15日(月)  
迄に事務局へ提出して下さい。

◇地区ガバナーズ・アワード申請書の提出について

・各委員長には毎年報告書の作成をお願いし  
ています。2017年2月1日～2018年1月末  
までの各委員会の主なアクティビティ報告  
をお願い致します。資料が必要な方は事務局  
にありますので、ご記入宜しくお願いい  
たします。

締切日: 2018年1月31日迄

エコキャブ・プルトップ・古切手  
回収にご協力いただきました

浅野 忠一 様

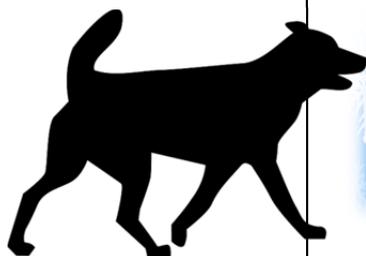
小西 幸夫 様

宇賀 寛 様

高井 宏蔵 様

塩田 史子 様

ありがとうございました!



## 第 26 回三観地区中学校ライオンズカップバレーボール大会

平成 29 年 11 月 4 日（土）山本町希望が丘体育館で、観音寺ライオンズクラブ主催の中学生バレーボール大会が開催されました。

### 三観地区中学校ライオンズカップバレーボール大会を終えて

三豊市立詫間中学校男子バレーボール部顧問 扇田 拓人

三豊観音寺地区では男子は 2 チームという状況ではありますが、一人ひとりが最後まであきらめず必死にボールを追いかけ、白熱した試合を展開することができました。部員一人ひとりにとっても思い出に残る試合となり、このような盛大な大会を主催していただいた観音寺ライオンズクラブの皆様方に深く感謝いたします。

私たち詫間中学校は数年前には部員数が 4 名になり、チームの存続が厳しい状況にありました。それでも、部員たちは一生懸命練習を重ね、新たな仲間を迎え、チームをつないできました。3 年生引退後、新チームの最初のミーティングで生徒たちは「声を出すこと」・「最後までボールを追いかけること」を目標に決めました。まだまだ課題はありますが、今回の大会でも自分たちで定めた目標を意識した試合ができたように思います。

中学校という次期は心身ともに大きく成長する大切な時期です。バレーボールという競技を通して、目標に向かって努力することの大切さや忍耐力・チームメイトと共に汗を流し、感動や悔しさを共有する喜び・挨拶や返事等の礼儀面などを学び、技術面だけでなく精神的に大きく成長してほしいと考えております。子どもたちの成長を願って日々活動されるライオンズクラブの皆様をはじめとして、たくさんの地域の方々とともに、私自身も指導者として今後いっそう努力を重ねていきたいと考えています。今後とも変わらぬご支援をいただけますようお願いいたします。

### ライオンズカップ大会を終えて

三豊市立詫間中学校男子バレーボール部主将 山口 剛生

この度は、このような大会の場を設けていただきありがとうございました。ライオンズカップを通して、僕たちは自分のチームの実力を試すことができました。

今、僕たちのチームは声が出ていて、明るいチームですが、個々の実力はまだまだです。これから三観の代表として、県のチームを相手に試合をするので、一日一日の練習に気をぬかず、ひとり一人が一生懸命取り組み、県の大会でも上位に進出することをめざして頑張っていきたいと思います。

男子優勝 詫間中学校



## 新たな一歩。応援されるチームを目指して。

高瀬中学校女子バレーボール部顧問 木村 香織

私の顧問としての目標は、「競技力＝人間力。強い“だけ”ではなく、応援されるチームを作る」ことです。ただ強い“だけ”のチームではなく、自ら考え、行動し、自らを高めることが、人間力の向上につながると考えています。

高瀬中学校バレーボール部には、応援されるチームになるためのきまりがあります。

- 一、あいさつや返事は、みんなに聞こえる声を出します。
- 二、ダラダラせず、行動を素早くします。
- 三、メリハリをつけて練習をします。
- 四、毎日、目標をもって部活に取り組みます。
- 五、相手の気持ちを考え、発言や行動をします。

この目標は、バレー部員が自分たちで考え、自分たちの目指す姿として日々意識しているものです。練習中だけでなく、普段の生活の中でもこのきまりを意識して生活しています。

現在の部員数は1年生7名、2年生7名の14名です。練習面では、「あたり前のことをあたり前にやる」ことを徹底しています。目標をもち、自らの技術力向上のため、日々励んでいます。

実は高瀬中学校バレーボール部がライオンズカップで優勝したのは今回が初めてです。長い歴史の中で、記念すべきこの瞬間に立ち会えたことを大変嬉しく思っています。今、高瀬中学校バレーボール部は、新たな一歩を踏み出しました。ここからが本番です。今後も皆様に応援されるチームを目指して、人間力の向上を目指して精進して参ります。

最後になりましたが、今回の大会で優勝させていただきましたのは、保護者の皆様や高瀬中学校バレーボール部を支えてくださっているたくさんの方たちのお陰です。日頃から部活動にご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。

さらに、このような立派な大会を主催していただいた観音寺ライオンズクラブの皆様にも深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



## 感謝の気持ち

三豊市高瀬中学校女子バレーボール部主将 藤田 乃和

私が試合の度思うのは、一戦一戦を大事に勝つという事と、支えて下さっている方々への感謝の気持ちです。また、チームの仲間と助け合い、励まし合いながらお互いに技術だけでなく心身共に高め合えているという事です。そして私を優勝まで導いてくれた顧問の先生や何よりも部員に感謝したいと思います。私は団体競技で得られる事、そして良さを知りました。全員が全員同じ実力ではないから、その分カバーし合い、時には仲間の手をかりたり、困っていたら手をさしのべたいと、互いを思いやる事の大切さを優勝して改めて感じました。最初はバラバラだったチームをまとめ、ここまで意識を変えるのはとても大変でした。しかし、頑張ってみようと思えたのは先輩方の存在でした。私が困っていると顔を見ただけで「乃和どうしたん？何かあったん？いつでも話し聞くから聞いてほしい事があったらいつでも言ってきたよ。」と優しく言ってくれて、アドバイス等をしてくれたからでした。だから先輩方に頑張っている姿と感謝の気持ちを言葉だけでなく結果でも分ってもらえるように練習に励んでいきたいと思っています。

これからもっと応援されるチームになるために、忘れてはいけない感謝の気持ちを胸に全力で頑張っていきたいと思っています。

最後になりましたが、観音寺ライオンズクラブの皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。



## ライオンズ杯をふりかえって

三豊市立豊中中学校バレーボール部主将 齋藤 桃花

11月4日にライオンズカップがありました。この試合は、新チームになってから2回目の試合でした。豊中中学校は2年生6人、1年生4人の少人数チームですが、部員同士のチームワークを大切にすること、けじめある態度で練習すること、試合で一つでも多く勝ち進めるよう技術を磨くことを合い言葉に頑張ってきました。夏休みから9月の間にケガをした部員がいてベストの状態です。全員がそろって試合形式の練習ができず不安も少しありました。しかし、試合が始まると気持ちを切りかえ、集中してのぞめました。

一試合目の大野原戦は3セット目まで粘り勝つことができました。途中で相手チームの流れになり、焦る場面もありましたが、サーブが続きうまくチャンスで得点できて良かったです。準決勝の三野津戦、決勝



の高瀬戦では疲れが出てきましたが、なんとか自分達の力を出せたと思います。残念ながら準優勝という結果でしたが、これからチームの課題をもっともっと克服し頑張っていこうと思います。これから冬にかけ、サーブやスパイクなどの攻撃力をもっと身につけ、更に粘り強いバレーボールができるよう努力していきます。

最後になりましたが、ライオンズクラブの皆様、私達のために盛大な大会を開いていただき、ありがとうございました。

## 三観地区ライオンズカップバレーボール大会を終えて

三豊市立詫間中学校女子バレー部顧問 磯野 祐輔

三豊観音寺地区の中学校の心身育成のため、バレーボール大会を開催していただいた観音寺ライオンズクラブの皆様方に深く感謝いたします。

3年生主体の夏季総合体育大会を終え、2年生を中心とする新チームが結成され、数ヶ月間「団結力」のあるチーム、周りから応援してもらえるチームを目指し練習に取り組んできました。何度かチームでのミーティングを開き、自分たちの目標へ向かうためには何が必要なのかを考えてきました。今大会では、試合中のコートの中と外関係なく、声をかけあいコミュニケーションを取り合う事を最大の目標とし参加しました。

結果として、自分たちで考えた目標を意識し3位入賞させていただきました。しかし、まだまだたくさんの課題が見えた大会になりました。

今大会で得た課題の解決と、チームの目標、生徒の技術や精神面の強化にチーム全体で少しずつ努力し続けたいと思っています。

## ライオンズカップを終えて

三豊市立詫間中学校女子バレーボール部主将 大坪 美伶

私たちは顧問の先生の指導のもと、県大会出場を目標に練習に励んでいます。今年度、2年生部員が5名ということで、大会に出場することも難しい状況がまっていました。しかし、今年度に入り1年生がたくさん入部してくれ、詫間中学の中でも大人数の部になり、バレーボール経験者も増え、勝ちたいという意識が更に高まりました。

そんな中、今大会に参加させていただき、チーム内のコミュニケーションを大切に挑んだ結果、3位入賞ができました。今大会で勝つ喜びをチーム全員で分かち合えました。

技術面、精神面において、まだまだ未熟な私達ですが、これからも日々練習に励みたいと思います。観音寺ライオンズクラブの皆様、本当にありがとうございました。

女子3位 詫間中学校



# 献 血

12月5日(火) 観音寺市役所ロビーに於いて観音寺ライオンズクラブ主催「献血奉仕」が行なわれました。観音寺ライオンズクラブでは、アクティビティの一環として年に3回献血を実施しています。今回も沢山の人が献血に協力してくださいました。

観音寺ライオンズクラブからは、環境保全・保健福祉・アート委員のみなさんを筆頭に19名の会員が交替で受付を担当し、採血していただいた方に感謝の気持ちを込めて砂糖・ポケットティッシュ・ボールペンなどを手渡しました。



受付数	採血者
86	71

次回の献血は  
2月27日(火)を予定しています。  
ご協力宜しくお願いします！



\*\*\*1月カレンダー\*\*\*

1月1日(月)	A M 9:30	みとよ名刺交換会	観音寺グランドホテル
1月5日(金)	P M 7:00	第1436回新年例会	観音寺グランドホテル
1月10日(水)	P M 7:00	定例理事会	事務局
1月16日(火)	P M 1:30	例会打合せ会	事務局
1月17日(水)	P M 7:30	第1437回例会 (中間決算報告・指名委員発表)	観音寺グランドホテル
1月24日(水)	P M 1:30	編集会議	事務局
1月27日(土)	P M 1:00	リーダーシップ研究会	まなべ結婚式場

~次回例会案内~

第1437回例会

(中間決算報告・  
指名委員発表)

日時 1月17日(水)

P M 7:00

場所 観音寺

グランドホテル

1月

4日 浅野 忠一

5日 豊田 公夫

19日 三好 尉博

27日 喜井 秀和

31日 宇賀 寛



✿編集後記

あけましておめでとうございます。未熟ながらもなんとか半年が経ちました。先輩方の暖かいサポートに本当に感謝しております。新メンバーも沢山加入していただき、今年は賑やかにスタート出来る事が嬉しいです。本年もどうぞ宜しくお願い致します。M.C.・ライオン情報・地区誌・大会参加委員会



表紙説明 パッションフルーツ (和名クダモノトケイソウ)

世界の熱帯から亜熱帯地域の広範囲で栽培されている。最近では国内でも簡単に路地栽培できるので人気が出ています。アンファームではハウス栽培なので年に2回収穫が可能です。味は酸味と甘味のバランスが良く、中の種も一緒に食べられるのが楽しいです。

写真提供 安藤 祐子

題 字 大河内 孝



観音寺ライオンズクラブ事務局

〒768-0067 香川県観音寺市坂本町五丁目 18-35-203

☎ 0875-25-1752 Fax 0875-23-2390

Eメールアドレス [kan-onji-lc@mx82.tiki.ne.jp](mailto:kan-onji-lc@mx82.tiki.ne.jp)

会 長 大河内 孝

〒769-0402 香川県三豊市財田町財田中 2939

☎ 0875-67-2376

幹 事 高橋 啓二

〒768-0052 香川県観音寺市粟井町 1881-1

☎ 0875-27-7159

会報編集者

観音寺ライオンズクラブ MC 委員会  
MC・ライオンズ情報・地区誌・大会委員長  
安藤 祐子

〒769-0401 香川県三豊市財田町財田上 4992-2

☎ 0875-67-2336